
生成 AI 活用の問い合わせ対応 Web サービス『MJS AI アシスト』、 会計事務所のお客さまを対象に無償提供開始 ～生成 AI による自動応答によりスピーディーな自己解決を支援、 顧客満足度向上と問い合わせ対応業務の効率化を目指す～

財務・会計システムおよび経営情報サービスを開発・販売する株式会社ミロク情報サービス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:是枝 周樹、以下「MJS」)は、生成 AI(Azure OpenAI Service)を活用したチャットボット形式での問い合わせ対応 Web サービス『MJS AI アシスト』を独自に開発し、MJS の製品・サービスをご利用いただいている会計事務所のお客さま(※1)を対象に、2025年7月23日より提供を開始します。『MJS AI アシスト』は無償でお使いいただくことができ、製品に関する疑問やトラブルを、お客さまご自身で迅速に自己解決できるよう支援します。

『MJS AI アシスト』は、お客さまが入力した質問に対し、RAG(※2)技術を用いて、マニュアルやFAQ(よくあるお問い合わせ)、過去のお問い合わせデータ(ナレッジ)の一部など、これまでに蓄積された膨大な情報から関連性の高いものを検索し、適切な回答を生成する問い合わせに対応する Web サービスです。

会計事務所のお客さま向けサポートサイト「TVS」より『MJS AI アシスト』を起動し、質問をテキストで入力すると、関連性の高い類似 FAQ 記事が表示されます。そこから画像付きの解説記事を確認し、問題解決を図ることが可能です。FAQ で解決しない場合には、同画面内にある「AI で回答」ボタンをクリックすることで、AI が生成した回答を、引用元の FAQ やマニュアルへのリンクと共に得ることができます。また、生成された回答は PDF 形式にてダウンロードができ、手元資料としてご活用いただけます。なお、リソースの最適化の結果、社内先行利用時(『MJS BOT(※3)』)よりも精度は15%向上、生成スピードは3分の1以下に短縮できたことにより、お客さまはストレススムーズに疑問を解決いただけます。

『MJS AI アシスト』は、生成された回答に対しお客さまから評価をフィードバックいただく機能を実装しており、MJS 社内で結果を分析し対策を実施することで、継続的な精度向上を図ります。また、日々更新されるマニュアルや FAQ などの文書は毎日『MJS AI アシスト』へ自動的に取り込む仕組みを実現しているため、人の手を介さずに日に日に回答できる範囲が広がり、回答精度が改善する特徴を持ちます。

今後、「TVS サイト」以外に、会計事務所向け ERP 製品『ACELINK NX-Pro(エースリンク エヌエックスプロ)』から『MJS AI アシスト』を直接起動し、使い方などの疑問が生じた際によりスピーディーに自己解決できるようにしていきます(2025年9月予定)。さらに、本年度中には企業ユーザーのお客さまに対しても『MJS AI アシスト』を提供することで、より幅広いお客さまのスムーズな問題解決とお客さまへの付加価値向上に向け取り組んでまいります。

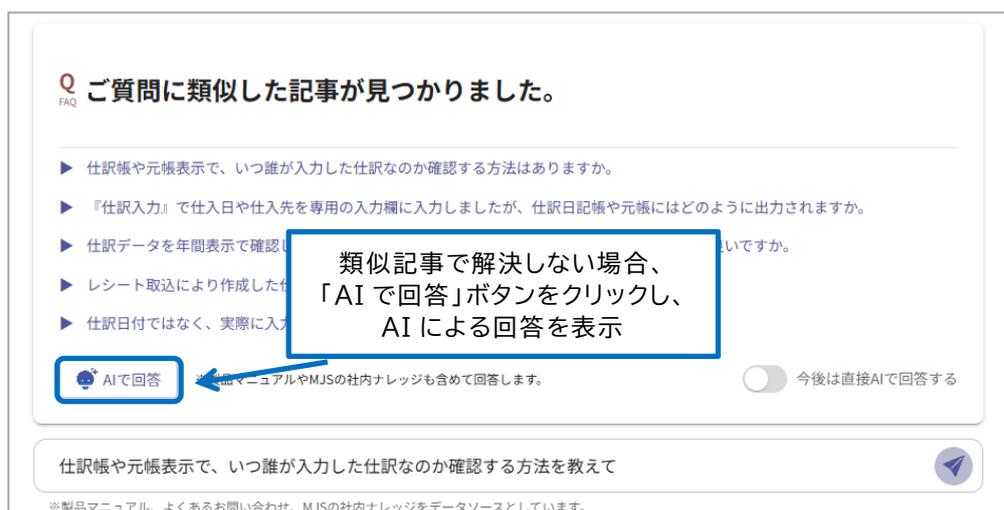
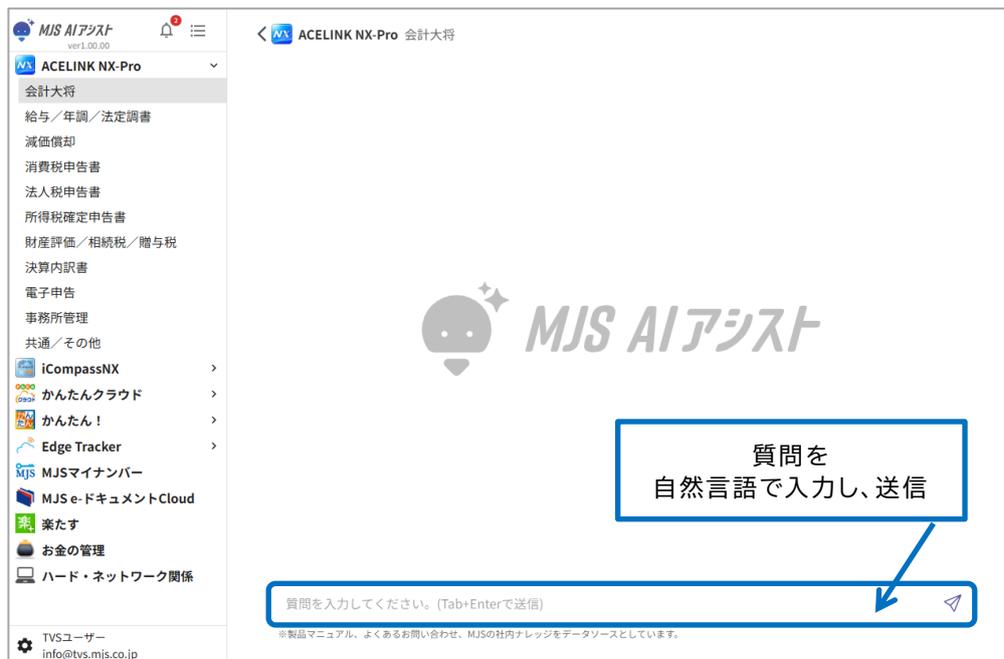
MJS は、電話サポートを中心に年間44万件(2024年度実績)を超える問い合わせに対応し、お客さまがいつでも安心して MJS システムをご利用いただける体制を構築しています。また、会計事務所のお客さま向けサポートサイト「TVS」にはマニュアルや FAQ などの Web サポートコンテンツを充実させています。製品・サービスの使い方などのサポートを必要とするお客さまは FAQ を探してから問い合わせをする傾向にあるため、『MJS AI アシスト』の提供により、自然

な日本語で質問入力するだけで FAQ を探す手間を軽減し、生成 AI による回答提示によりスピーディーな自己解決を支援することで、顧客満足度向上と問い合わせ対応業務の効率化を目指します。

- ※1 システム導入後のサポートサービス TVS(会計事務所トータル・バリューサービス) 加入のお客さま。
- ※2 Retrieval Augmented Generation の略。情報検索と生成モデルを組み合わせることで、より正確で文脈に沿った回答を生成することができる技術。
- ※3 生成 AI 活用の MJS カスタマーサポート部門内での問い合わせ対応サービス
関連ニュースリリース:「生成 AI 活用の問い合わせ対応システムを開発、10 月より MJS のカスタマーサポート部門で利用を開始」https://www.mjs.co.jp/news/news_2024/000000399.000018493/

■ 『MJS AIアシスト』画面イメージ

質問を入力すると類似するFAQ記事を選定し列挙。FAQで解決しない場合には、画面下部より「AIで回答」ボタンをクリックすることで、生成AIによる回答が表示されます。



2025年7月9日水曜日 09:34

Q 質問

仕訳帳や元帳表示で、いつ誰が入力した仕訳なのか確認する方法を教えてください

A 回答

回答

仕訳帳や元帳の表示画面で「いつ」「誰が」入力・修正した仕訳かを確認するには、『仕訳入力』の《画面設定》で以下の項目を追加してください。

項目名	内容
初回入力日時	最初に仕訳を入力した日時
入力/修正日時	最後に仕訳を修正した日時（修正がなければ初回入力日時と同じ）
入力/修正者	最後に仕訳を更新したログイン担当者名

設定方法

1. 『仕訳入力』→「仕訳帳」または「元帳」を開きます。
2. 仕訳表示エリアの見出し部分を右クリックし、「現在の画面設定を変更 (A)」を選択します。
3. 《画面設定》画面で「初回入力日時」「入力/修正日時」「入力/修正者」を追加します。

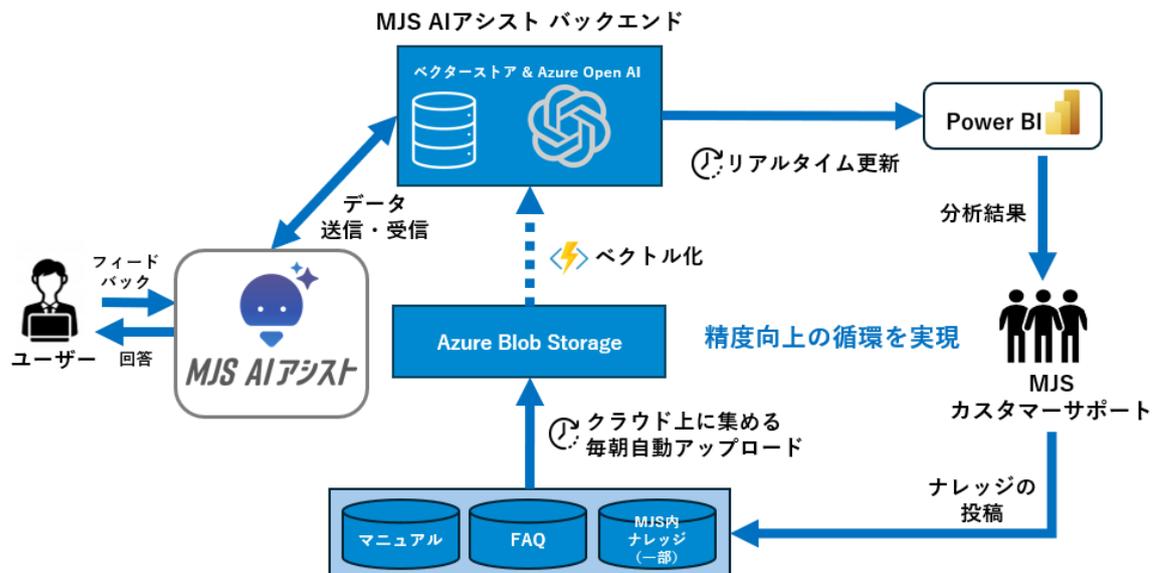
注意点

- これらの項目追加は画面表示のみに有効です。仕訳帳や元帳の印刷には反映されません。
- 設定を保存しない場合、『仕訳入力』を終了すると元に戻ります。

PDFをダウンロードする

生成された回答はPDF形式にてダウンロードが可能

■ 『MJS AIアシスト』サービス構成図



※Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

■ 『MJS AIアシスト』紹介ページ (『ACELINK NX-Pro』製品ページ内)

<https://www.mjs.co.jp/products/acelink/>

■ 株式会社ミロク情報サービス(MJS)について (<https://www.mjs.co.jp/>)

全国の会計事務所と中堅・中小企業および小規模事業者に対し、経営システムおよび経営ノウハウならびに経営情報サービスを提供しています。現在、約 8,400 の会計事務所ユーザーを有し、財務会計・税務を中心とした各種システムおよび経営・会計・税務等に関する多彩な情報サービスを提供しています。また、財務を中心とした ERP システムを利用する約 18,000 社の中堅・中小企業をはじめ、約 10 万社の企業ユーザーを有し、各種ソリューションサービスの提供および企業の経営改革、業務改善を支援しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ミロク情報サービス
社長室 経営企画部 広報・IRグループ 宮城・安藤
Tel: 03-5361-6309
Fax: 03-5360-3430
E-mail: press@mjs.co.jp